

令和4年10月20日

主催者各位

(公財)京都市音楽芸術文化振興財団  
京都コンサートホール

施設のご利用について  
～新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い～

京都コンサートホールでは、新型コロナウイルス感染拡大防止によるホールのご利用につきまして、以下のとおり、政府、京都府及び京都市の対応方針、並びに公益社団法人全国公立文化施設協会による「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和4年9月20日改訂)及びクラシック音楽公演運営推進協議会による「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和4年10月7日改訂)を踏まえ、施設のご利用にあたっての制限等を改定いたします。

なお、本利用制限の内容は、今後の感染の動向のほか、政府等の対処方針の変更により、必要に応じて適宜改訂を行います。

利用日時点の利用制限が適用されますので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

【事前周知】

公演を実施するにあたり、来場者に以下の内容を事前に周知・広報を行ってください。

- 1 施設内でのマスクの着用及び会話の抑制、咳エチケットの励行。
- 2 手指の消毒や手洗いの励行。
- 3 大声での声援は行わないことの徹底。
- 4 会場における密を避けるためのソーシャルディスタンスの確保。
- 5 来場前の検温を励行し、平熱と比べて高い発熱がある場合や以下の条件に該当する場合は入場できないことの周知。
  - ・咳、喉の痛み、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、等の症状がある。
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者と濃厚接触がある。

【会場入口】

- 1 入退場が密にならないよう、時差入退場などの策を講じてください。
- 2 施設内ではマスクの着用を促してください。
- 3 会場入場時に検温等の対策を講じ、37.5度以上の発熱、または、平熱と比べて高い発熱がある場合や以下の条件に該当する場合の入場制限、返金チケット等は主催者で対応を行ってください。
  - ・咳、喉の痛み、呼吸困難、咽頭痛、全身倦怠感、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害等の症状がある。
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者と濃厚接触がある。
- 4 プログラム等の配布物は、据え置きとし来場者をご自身でお取りいただくようお願いいたします。

#### 【ホワイエ・客席】

- 1 客席において大声での歓声・声援・唱和等がないことを前提とする公演については客席定員数の 100%以内とします。但し、座席の最前列席は実演が行われるエリアから概ね 2m 程度確保するように努力してください。
- 2 座席の配席については、できるだけ指定席にするなどして、主催者側で客席状況を管理調整できるようにしてください。
- 3 大声での声援は行わないことを徹底してください。
- 4 高齢者が多数来場すると見込まれる公演については、感染リスクや重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討してください。
- 5 座席に着席禁止等の掲示物をする場合は主催者側で行ってください。簡易的な掲示物であればホールより貸出いたします。
- 6 物販を実施する場合は密にならないよう整理要員の配置をお願いいたします。

#### 【舞台の使用・本番について】

- 1 舞台上の演奏者同士の間隔は、その表現形態に応じて感染防止に努めるようにしてください。
- 2 大声での発声や歌唱、近距離での会話、管楽器の演奏の際は、十分な距離を確保してください。また、アクリル板等で仕切りを設置する場合は主催者でご用意ください。
- 3 感染リスクが高まる演出はお控えください。
- 4 密な空間を防止するため、仕込み・リハーサル・撤去等についての十分な時間設定をお願いいたします。
- 5 館内においては、こまめな手洗い、手指消毒をお願いいたします。

#### 【楽屋エリアの利用について】

- 1 楽屋は、利用する人数の制限や座席配置など、密にならないように調整をお願いいたします。
- 2 出演者、スタッフはステージ上以外のバックステージ、楽屋等ではマスクの着用をお願いいたします。
- 3 楽屋利用時は密にならないよう定員を調整するとともに、こまめに換気を行ってください。

#### 【京都コンサートホールでの感染予防対策】

- 1 スタッフは毎回検温を行い、マスクを着用し、可能な限り発声を控え、手洗い、手指消毒を徹底しております。体調不良のスタッフは従事させません。
- 2 館内に手指消毒のための消毒液を設置しております。
- 3 ホール入口にサーマルカメラを設置し、来場者の体温を測定しております。
- 4 お客様の手が触れる場所の消毒等、適宜行います。
- 5 ホール内は常時、外部の空気を取り入れて換気を行っており、また、休憩中は全扉を開放し、十分な換気対策を実施しております。

以 上